



真岡市立中村小学校だより

みどり野

No. 5

令和6年9月20日

学校教育目標 1 めあてをもって勉強する子 2 なかよくたすけあう子 3 じょうぶでがんばる子

《校長室から》

始業式では、今年行われたパリオリンピックで団体金メダルに輝いた、男子体操チームの話をしました。体操男子団体は、ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒の5種目で競われます。最終種目の鉄棒では、日本は首位と3.267点差があり、逆転には絶望的な点数差と思われました。そして、日本の最終演技者は、鉄棒を得意とするエースの橋本選手、前回のオリンピックの金メダリストです。

しかし、橋本選手は、鉄棒の着地やあん馬での失敗があり、苦しい状況でした。「弱い気持ちは捨てる。みんなのために戦おう」。そう決意した橋本選手は、次々と大技を成功させ、日本は団体金メダルを獲得しました。橋本選手は、試合後のインタビューで「みんなの思いを背負って戦えたのが、ぼくは幸せでした。」「みんなのために戦えた。今大会、本当に悔いが残らない大会でした。」と振り返っています。

「みんなのために」頑張る、「みんなの思いを背負って」頑張ることは、人を喜ばせようとする力＝他喜力に通じます。みんなのために頑張った橋本選手は、何度も「幸せだった」と答えています。中村小学校の、「みんながうれしい。だから自分もうれしい」と同じです。2学期は他喜力を発揮して、運動会や修学旅行などを成功させましょうと結びました。

また、2・4・6年生の代表児童が2学期の抱負を発表しました。校歌斉唱では、1・3・5年生の代表児童が心を込めて歌うことができました。



【代表による校歌斉唱】 【伴奏：6年生さん】

＜教育実習生と学ぶ＞



教育実習生(1年)：

子どもたちは何事にも興味をもって、全力で取り組んでいました。教育実習を通して児童の元気で明るい姿に触れ、とても充実した時間を過ごすことができました。

教育実習生(3年)：

中村小学校の子どもたちは、勉強も遊びも全力で取り組み、学年関係なく仲がいいと感じました。元気にあいさつを返してくれたり、「先生」と声を掛けてくれたりと、本当に嬉しかったです。

教育実習生(4年)：

9月5日からの2週間、母校である中村小学校で多くのことを学ばせていただきました。特に、福祉体験を補助する中で、児童たちと関わることができたことは貴重な体験となりました。

＜学校の様子～7～9月＞



真岡市子ども議会

6年 さんが子ども議員として参加し、真岡市への提案を行いました。

議員：学校の安心・安全について質問内容を考え、発表できたことは、とても貴重な体験でした。

議員：議員一人一人が意見をもって一般質問することで、真岡市はさらによりよい市になっていることを実感することができました。

学級委員任命式

【写真は6年生】

学級委員任命式では、1学期の学級委員さんから渡された「学級委員のバトン」を、2学期の学級委員さんがしっかり受け継ぎました。クラスのみなが「他喜力」を発揮し、みんなで選んだ学級委員さんを中心に、よりよいクラスをつくってほしいと思います。



代表委員会

学級の代表が集まり、運動会のスローガンについて話し合いました。あきらめない気持ち、チームの団結、中村小のパワーなど、運動会を盛り上げるための言葉を一生懸命考えました。

あいさつ運動

毎朝のあいさつ運動は、中村小のよい伝統です。昼の放送では、達成率を発表しています。9日は94%、12日は70%の児童が進んであいさつをしました。100%を目指して頑張っています。

福祉体験学習（4年生）

真岡市社会福祉協議会とボランティアの方と一緒に、アイマスク・車いす・インスタントシニア体験をしました。相手の立場に立ち、思いやりの心をもって接することの大切さを学びました。



家庭教育学級

9月14日(土)

家庭教育学級の活動として先生をお迎えし、パーソナルカラー診断教室を開催しました。自分に似合う色、自分らしい色を知り、より豊かなライフスタイルについて考えるよい機会となりました。



労力奉仕 8月24日(土)

奉仕作業では、除草や側溝掃除をしていただきました。皆さんのおかげで、整った教育環境のもと2学期をスタートさせることができました。ご協力ありがとうございました。

西門からの下校の様子

蜂が巣を作る前に、スクールガードさん、交通指導員さんが西門周辺の除草や落ち葉集めをしてくださいました。見通しがよくなり、児童が安心して登下校できます。ありがとうございました。

◎中村小学校のホームページでは、きれいな写真でご覧いただけます。

